

★2019年9月1日(日)

～世界を感動させた魂のテノール～

西村悟 ヴェローナの風 STAGE2

9月1日(日)に、名だたる指揮者や世界のオーケストラと共演し、国内外で活躍しているテノール歌手、西村 悟さんにお越しいただきました。ピアニストには西村さんと同じく藤原歌劇団団員の藤原藍子さんをお招きしました。

西村さんは初めてのソロ・リサイタルを2011年2月にここエスポワールホールで開催して以来、二度目のご出演となり、素晴らしい歌声を披露してくださいました。

ディ・カプア「オー・ソーレ・ミーオ」やプッチーニ「トスカ」などクラシックの名曲から、ヴェローナに住んでいた頃よく歌っていたという小林秀雄「落葉松」、山田耕作「待ちぼうけ」など日本の歌も含め、幅広いレパートリーを演奏してくださいました。

西村さんの柔らかさと力強さを併せ持つ甘く伸びやかな歌声と、オペラで培われた表現力に涙を流すお客様も見受けられました。終演後は西村さん、藤原さんの素晴らしい演奏を讃える拍手が響き渡り、客席からは「ブラボー！」と飛び交っていました。

